

座光寺

光仙閣薬局

2025
6
No.73

座光寺風景

麻績神社春祭り盛大に開催

4/5(土)宵祭り
4/6(日)本日

心配された早朝からの雨も徐々に回復し、予定通り麻績神社春祭りが開催されました。舞台桜も満開となり、地区内外からのお客さまを大いに楽しませてくれました。

残念ながらニア中央新幹線の開業は、2034年以降と10年先に延びてしましましたが、リニア開業を見据えた土地利用計画の見直しを、信州大学大学院ランドスケープ・プランニング研究室と連携して行い、地域の振興につなげていきます。

また、基本方針の6つのまちづくりの、主要な施策「心通うコミュニケーション」を創造するまちづくり」では、渋谷区や奈良市との交流事業のより発展的な展開を目指します。奈良市とは子どもたちの交換を進めています。渋谷区との交流事業は昨年度長谷部区長をお迎えし、コロナ禍で途絶えていた交流事業が再開しました。今後は、両地区とも以前を上回る

開業は、2034年以降と10年先に延びてしまましたが、リニア開業を見据えた土地利用計画の見直しを、信州大学大学院ランドスケープ・プランニング研究室と連携して行い、地域の振興につなげていきます。

令和7年度も、9年目を迎えた目標すまちづくり、「第2次座光寺地域基本構想・基本計画」の後期計画に基づき事業を実施しています。

令和7年度も、9年目を迎えた目標すまちづくり、「第2次座光寺地域基本構想・基本計画」の後期計画に基づき事業を実施しています。



座光寺地域自治会会長 牧野光彰

交流を目指し進めてまいります。

昨年度、座光寺小学校の6年生

の子どもたちが「おみのすずくん」と「おみのしだれちゃん」という可愛いキャラクターを考えてくれました。地域のキャラクターとして、色々な行事に活用していくかと思います。

「一人ひとりが地域に学び、生涯成長できるまちづくり」では、今年も7月に、子ども中心の夏祭りを開催しますが、今後、コロナ以前のような、全地域参加型の祭りに発展していくかと思います。

「自然と歴史・文化を活かし育むまちづくり」では、恒川官衙史跡公園整備の、展示場や学習室を備えたガイダンス施設が昨年度末に完

成しました。今年度施設の管理運営や、展示内容について協議を進めています。

「健やかに安心して暮らせる住みよいまちづくり」では、土曽川右岸で、合流点から護岸の改修工事が進められています。今後、

「地域特性を活かした元気な産業」では、渋谷区や奈良市との交流事業のより発展的な展開を目指します。奈良市とは子どもたちの交換を進めています。渋谷区との交流事業は昨年度長谷部区長をお迎えし、コロナ禍で途絶えていた交流事業が再開しました。今後は、両地区とも以前を上回る

令和7年度自治会活動方針

令和7年度 重点目標と活動方針

業のまちづくり」では、信州大学大学院ランドスケープ・デザイン研究室と連携し、土地利用計画の見直しを行い、企業の誘致など地域振興に貢献していきます。

「人と自然に優しいインフラ整備」では、座光寺・上郷道路の上段工区など、完成が2027年以降となる箇所の、早期完成を働きかけてまいります。各施策ごとに、皆様のご協力をいただきながら、実現に向けて努めてまいります。

クリーンな街、
環境美化で実現



環境衛生委員長 棚田 智之

本年度環境衛生委員会とし
て以下の活動を計画していま
す。

1、集積所の管理

- ・地域住民と協力して、快適
に活用できる集積所を目指
す。

2、リサイクルステーション ・資源の有効活用を促すため

**安心して暮らせる
地域づくりを**



生活安全委員長
小倉 誠

3、不法投棄監視パトロール・年2回、春と秋のごみゼロ運動に合わせて、委員会全体で不法投棄物の撤去作業を実施する。

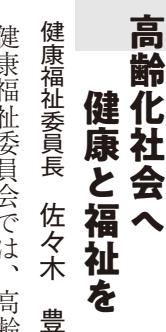
地区の皆さまのご協力を願いします。

3、不法投棄監視パトロール
・年2回、春と秋のごみゼロ運動に合わせて、委員全体で

集時の警備を行いたい、また冬季は、空気が乾燥しますので、住宅火災や土手火災、また日本各地で発生した大規模な山林火災等を防止する呼びかけを行いたいと考えています。防犯対策としては、防犯カメラの設置や戸締まり等の対策をお願いしたいと思います。

3つ目は、防災への備えです。南海トラフ地震の30年以内に発生する確率が80%に引き上げられました。推定では震度6強と予測されています。人的被害や建物被害等の飯田市の被害想定も出されています。それぞれの家庭での非常持出品の準備や避難場所の確認等、日頃からの備えが重要となります。

高齢化社会へ



健康福祉委員長 佐々木 豊

す。南海トラフ地震の30年以内に発生する確率が80%に引き上げられました。推定で震度6強と予測されています。人的被害や建物被害等の飯田市の被害想定も出されています。それぞれの家庭での非常持出品の準備や避難場所の確認等、日頃からの備えが重要となります。

高齢化社会へ

健康と福祉を

皆で「楽しい」を



皆で「楽しい」を

地域の皆さまの事業への
加とご協力をよろしくお願
いたします。

⑥敬老祝賀会、小学生おや
作り、ファミリー料理教室、
戦没者慰靈祭を開催して地
域の人々との交流を深め、集
の場所を提供していきます。
地域の皆さまの事業への

ごみ出し困難者のごみ出し
援等を通して健やかに安心して暮らせるまちづくりに努

域で自立した健康な生活を送れるように支援します。

③公共交通機関を利用するが困難な高齢者の移送サービス等の支援を通して、地域福祉の向上に努めます。

④結婚相談事業では、結婚子育てを地域で見守り、支援します。

⑤高齢者への声かけ活動で、

⑥敬老祝賀会、小学生おや
作り、ファミリー料理教室
戦没者慰靈祭を開催して地
の人々との交流を深め、集
の場所を提供していきます。
地域の皆さまの事業への参
加とご協力をよろしくお願
いたします。

皆で「楽しい」を見つけよう

公民館委員会 片桐 善昭

公民館委員会は、地域の文
革期、少子高齢化や価値観
多様化などにより地域コミ
ニティーが希薄にならない、
う、誰もが楽しく参加でき
習と交流を深め将来につなが
る事業を検討し、住みやす
い地域づくりと担い手の育成
取り組んでいきます。

1 「麻績の里体験学校」を企画運営し、将来を担う子どもたちが、地域に愛着と誇りを持てるように努めます。

2 「運動会」スポーツ大会の企画、地区交流事業への支援により、地域住民の交流と親睦、健康づくりに努めます。

3 「地域文化祭」を企画運営し、人とのつながりや絆を大切に、学習と文化の輪を広げるよう努めます。

4 「地域づくりフォーラム」を企画し、地域課題の解決に向けて世代間・地域が連携しながら学び合う場とします。

その他主な個別事業として、「座光寺人形劇まつり」「三十歳の集い」の開催、「いきいき大学教養講座」「乳幼児学級」の開講、地域の記録・情報発信を行います。

また、今年度スタートした「学園構想」について、「座光寺の子どもを語る会」などにより地域・家庭の関わり方などを共有していきます。多くの皆さまの参加で「楽しい」を感じてください。

情報発信を行います
「学園構想」について、「座禅寺の子どもを語る会」などにより地域・家庭の関わり方などを共有していきます。
多くの皆さまの参加で「ほしい」を感じてください。

その他主な個別事業として、「座光寺人形劇まつり」「二十歳の集い」の開催、「いきいき大学教養講座」「乳幼児学級」の開講、地域の記録と音楽発信を行っており、また、

3 「地域文化祭」を企画運営し、人とのつながりや絆を大切に、学習と文化の輪を拡がるよう努めます。

4 「地域づくりフォーラム」を企画し、地域課題の解決に向けて世代間・地域が連携しながら学び合う場とします。

1 「麻績の里体験学校」を企
画し、将来を担う子どもたち
が、地域に愛着と誇りを持てるよう努めます。
2 「運動会」スポーツ大会の企画、地区交流事業への支援により、地域住民の交流と親睦、健康づくりに努めます。

桜の花のない 「桜まつり」

麻績の里振興委員長

筒井 誠逸

- 活動は「楽しむ」を一番大切にしたい。
- 計画は「慎重」に。
- 協議は「全員」の発言を基本とする。
- 「無理」はしない。

麻績の里振興委員会も組織を改善してから早くも30年が経過しようとしている。構成員も年を重ね後期高齢者の比率が年々に高くなり、新規事業へのチャレンジ精神がみられなくなつた。「ワクワク」して活動してきたいろいろの事業を継続することに重きが置かれることがとなつた。じり貧の原因は?と考えると、1つの直接の原因は「人」だと思われる。新しい人材、地区外から来た人の参加、価値観の違う人も参加。

そのためには、委員会の文化や意識も変わらなければと考えるのは私だけでしょか?皆さまの活発な意見・提案を期待します。

さて当委員会が主導してきました「桜まつり実行委員会」。一昨年は桜の散った後に開催されました。

水辺の広場の活用

水辺の広場委員会会長

大澤 義信

- 花とタイミングが良かつたのは2回だけです。今後の開催の決定は少し遅らせたいです。
- 計画は「慎重」に。
- 協議は「全員」の発言を基本とする。
- 「無理」はしない。

水辺の広場ゾーンの活用のあり方として自然環境を保全して座光寺が持つ宝の場と理解し、その自然と触れ合い地域住民の皆さんのが楽しめる憩いの場所となる環境作りを維持しています。

【保全活用】春の風物詩鯉のぼり設置。皆さんから寄贈を頂いた鯉のぼりを地元の子ども達にも参加を頂いて広場へ上げました。気持ち良く元気に泳いでいます。

【環境整備】広場の草刈りを年3回とゴミ拾いの実施と広場周辺のアメシロ駆除消毒を行っています。親子で楽しめます。子どもさんたちを対象とした環境学習の一環として水辺の広場で水生生物観察会(公民館合同事業)と川遊びを7月中旬に行う予定です。

大勢の子どもさんの参加を待っています。

(危険対策により内容変更もあります。)

事業内容は本年も前年と同様です。自然・歴史・文化を活用した交流を図り座光寺に暮らす人たちが共に豊かになり、地区の皆さんには各事業の参加とご協力を宜しくお願ひいたします。

(お願ひ)
利用者の皆さんには、広場の美化運動(ゴミの持ち帰り)にご協力ください。

利害者の皆さんには、広場の美化運動(ゴミの持ち帰り)にご協力ください。

次世代に繋げていきたいと思います。そのためには皆さまの声・考えを大切にし、今年度は次の3点を重点に取り組みます。

1、夢を語る会の開催
座光寺を盛り上げる志を持つ者同士でアイデアを語り合う場の設定。

2、情報発信、座光寺のホームページの運営・麻績の里情報の発行。

3、交流事業の推進
新たな交流事業の検討と世代間交流の推進を行う。

座光寺にお住まいの方々の声をぜひお聞かせいただき、事業への参加をお願いし皆さまのご理解ご協力をお願いいたします。

本会は、地域振興・活性化を目的に多くのグループがさまざまな活動をしています。
こうしたグループ同士が情報交換したり、連携して活動をしたりしてお互いの取り組みが相乗効果を生みだし、元気な座光寺つくりにつながるための仕組みが「麻績の里ふるさと応援俱楽部」です。

1 重点事業
歴史に学び地域をたずねる会
会長 田口 博人

2 個別事業
・聞き取り
(地域の方からの聞き取り)
今年度中に聞き取り50回を目指し、次年度から編集作業ができるようにしていきたい。

桜ガイド学習会

3/15(土)



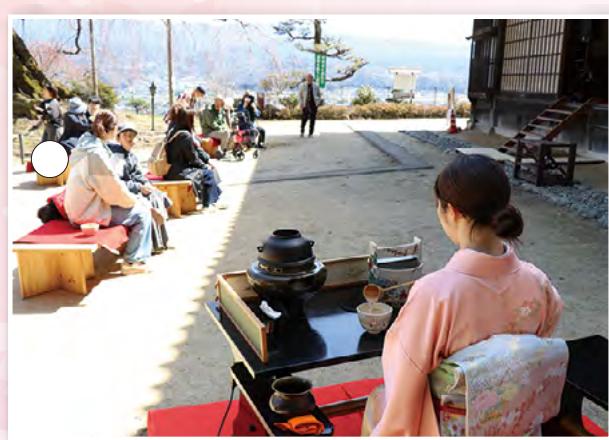
僕は桜ガイドをしました。今年は4年生がたくさん入つてくれて、去年よりも大勢で行うことができました。一番印象に残ったのは、2日目に、雨の中でたくさんのお客さんの前で話したことです。12人くらいの前で3人で順番にガイドをしていきました。少し緊張しましたが、大きい声で話すことを意識しました。今年は全員で20人くらいにガイドをしました。これまでガイドをした3年間で70人ほどお客様さんに座光寺のことを紹介できました。みんなに座光寺を知つてもらえると嬉しいです。来年もガイドをしたいです。

三年目の桜ガイド

座光寺小6年 橋本 武宝

（ほだか）

4月5日、6日の2日間、



飯田短期大学の皆さんによる野点



桜まつり

3/29(土)・30(日)



おみの しだれちゃん
座光寺まんじゅうが好き
な、桜の妖精。頭について
いる桜の髪飾りがお気に入
り♪まんじゅう♪

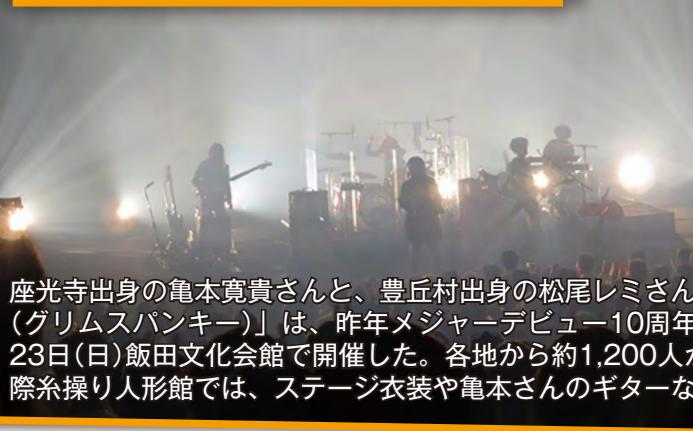


地元出身アーティストによるライブ演奏

地元関連
イベントも
大盛況!!!

3月23日 飯田文化会館 グリムスパンキー 座光寺出身の亀本寛貴さんと、豊丘村出身の松尾レミさん 南信州凱旋ライブ

Glim Spanky



座光寺出身の亀本寛貴さんと、豊丘村出身の松尾レミさんから成るロックユニット「GLIM SPANKY（グリムスパンキー）」は、昨年メジャーデビュー10周年を迎えた。故郷で初となる凱旋ライブを3月23日(日)飯田文化会館で開催した。各地から約1,200人が訪れた。関連イベントとして竹田扇之助国際糸操り人形館では、ステージ衣装や亀本さんのギターなどの特別展示も行われた。

夢を語る会

4月26日（土）麻績会館にて、麻績の里ふるさと応援俱



現地にて職員の方から解説

わたしは、こ年で2かいめのさんかでした。きょ年のつけかたをおもいだしながら、たくさんの人といっしょにロープにこいのぼりをつけていきました。

みんなでくふうしたことには、木のえだにちかいところには小さなこいのぼりをつけることです。これは風がふいて、こいのぼりがよいだと

わたしは、こ年で2かいめのさんかでした。きょ年のつけかたをおもいだしながら、たくさんの人といっしょにロープにこいのぼりをつけていきました。

木にロープをはるときには、クレーン車をつかってたかいところまでいってしばりつけていました。

座光寺小2年 ふじ田 ゆな

水べのひろばの こいのぼり

博物館にて「ごんがの歴史マスターへの道！」（入門編）が開催され、6名が参加しました。主催は、飯田市教育委員会。座光寺地域自治会・座光寺公民館共催で建設中の「ごんが歴史交流館」に展示するアトラクションを事前に体験し改善する目的でした。職員の皆さんに説明していくだき、いろいろなクイズを体験したり、出土品に触るなど貴重な体験ができました。

楽部主催による「夢を語る会」が開催されました。25名が参加し、座光寺の将来について語り合いました。



きに、えだにからまないよう
にするためです。
きれいにおいでいてうれ
しかったです。



令和7年度 重点目標と活動方針

・史料館・史料館別館

恒川官衛遺跡のガイダンス施設の開場に合わせ、展示物の展示替え、整理等を行います。必要な史料整理・勉強会も行います。聞き取りは、毎月第2火曜日、史料整理・勉強会は第4火曜日の午前9時から麻績会館2階の麻績史料館で行っていますので、興味や希望のある方は一度観に来てください。

施設の受け入れ等の推進

2000年浪漫の郷委員会

会長 牧野 光彰

令和6年度においては、や

まびこマーチ参加者への恒川

官衙遺跡の案内をはじめ、大

阪府枚方市楠葉西中学校修学

旅行生の受け入れなど合計5

件のガイド事業を実施し「浪

漫の郷座光寺 案内人」の皆

さんに、座光寺の歴史につい

て熱心に説明していただき浪

漫の郷座光寺の魅力を訪問し

ていた皆さんに伝える

報等の発信に取り組んでいます。また、恒川官衙遺跡ガイダンス施設「ごんが歴史交流館」の管理・運営方法について、令和9年の供用開始に向けて飯田市文化財保護活用課と協働で、事務・ガイドなど施設管理者の募集、施設で実施する体験学習の内容等について検討を進めるとともに、ガイダンス施設の展示内容等についても2000年浪漫の郷委員会として引き続き意見・要望などを出していきます。

交流の場として 活用

パノラマファーム大門

場長 長沼 豊

渋谷区との交流については

令和2年に区民といっしょに植えたりんごの木が成長し、りんごが実るようになり、令和4年に渋谷りんごパークが開園しました。

昨年、長谷部渋谷区長さんが来園してりんご狩りと収穫したりんごでタレを作り、焼肉を楽しんでいただきました。

昨年度の成果をもとに本年度もさらにガイド活動を充実させるため、ガイド講習会の実施、ガイド資料の作成、情

いただけるよう、頑張っていきたいと思います。

奈良については、令和5年から夏休みの期間を利用し、子どもさんと引率の職員の方に来園していただき、交流が始まっています。今後は相互の交流につながっていけばと思っています。

地域内の交流については、

公民館健全育成部との共催によるりんご祭りを開催し、親子の方々に参加していただき、アサギマダラの観察やりんご狩りを楽しんでもらっています。

今後はパノラマファームが座光寺の宝の一つに加えてもらえるよう頑張っていきたい

と思います。

人と自然に優しい インフラ整備のために

土地利用計画運営委員会

委員長 正木 光夫

令和2年に区民といっしょに植えたりんごの木が成長し、りんごが実るようになり、令和4年に渋谷りんごパークが開園しました。

昨年、長谷部渋谷区長さんが来園してりんご狩りと収穫したりんごでタレを作り、焼肉を楽しんでいただきました。

昨年度の成果をもとに本年度もさらにガイド活動を充実させるため、ガイド講習会の実施、ガイド資料の作成、情

ランドスケーププランニング研究室の協力を得て、2つのゾーンに関しての方向性をまとめました。今年度は、昨年

度の結果の再検討を行うとともに、未検討の重点地区につけても見直し検討を行い、望ましい方向性・ゾーンの区域・名称等を整理していきます。

検討に際しては住民への周

期に際しては住民への周

大切な人を助ける 奉仕団として

日赤奉仕団座光寺分団

分団長 佐々木礼子

消防団非常召集訓練。炊き出しが実施される場合は参加。座光寺夏祭り座光寺地区運動会へ救護員として参加。

・その他の活動

福祉施設への奉仕活動、街头募金、赤い羽根共同募金、海外たすけあい募金など行う。

・地域の人を助けることでの活動

活動資金（法人集金分）は事務局から郵送となりました。物資あっせんは廃止することとなりました。今後とも

・分団役員等団員の負担軽減

た。物資あっせんは廃止することとなりました。今後とも

・地域の関係機関と連携を図

ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

・災害等有事における炊き出し活動

炊き出し基礎研修会、炊き出し講習会に参加。地域防災訓練の炊き出し活動を実施。

・地域の関係機関と連携を図

知や意見交換を行い、理解を求めるながら土地利用の方向性をまとめます。

また、美しい景観の保全・確保に努め、すでにある独自ルールを守つていくため、座

光寺地域土地利用計画に基づく届出の審査を行い、独自ルールに沿わない案件については指導・協力依頼を行っていきます。

地域の守り手として

座光寺消防団

分団長 氏井 司



①火災予防運動の推進
まず、地域から火災を未然に防ぐため、広報活動や防火意識の啓発活動に積極的に取り組み、地域の皆様と協力し、火災発生件数を今年度は0件を目指します。

②有事の際の迅速かつ團結力

近年では火災だけではなく地震・台風・大雨などの自然災害が全国で多発しています。消防団ではこれらに対し、備品の整備・訓練及び講習会を通じて、団員一人一人の知識と技術の向上を図り、有事の際には迅速かつ團結力のある行動で被害を最小限に抑えるよう努めています。

③消防団からのお願い
時代が変化する中につけても消防団は不可欠な組織だと考えてます。今後とも、地域の皆様の変わらぬご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

櫛原 綱由 様

櫛原綱由様は、飯田商工会議所座光寺支部長として、座光寺地域協議会の委員を6期12年にわたり務められました。



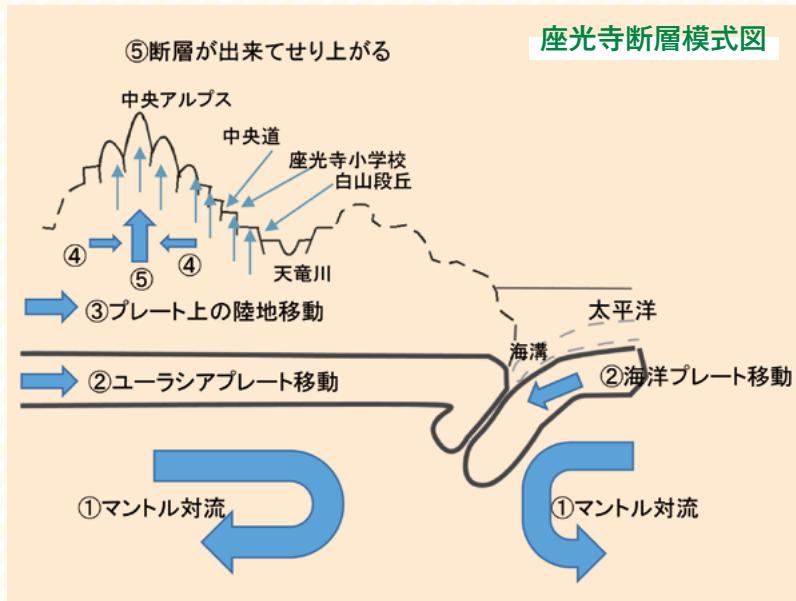
大宮	万	上野	北市	恒川	高河	欠	中羽	下羽	共	唐	宮の前	(地区)
堤崎	原	新町	市場通り	清水	岡原	野	原場	原場	和	沢	北澤	(農業課へ)
福島	才	野	市場	岡	原	野	原	原	和	沢	松村 和広	(飯田市立病院医事課へ)
中島	加藤	中野	藤田	木下	今村	細井	今井	鎌倉	大澤	棚原	太田	(氏名)
勝三	守	桐	藤田	木下	細井	久孝	龍雄	櫛原	棚田	小島	淳一	(飯田市立病院医事課へ)
仁志	雅好	中野	木下	今村	大澤	和彦	義信	大澤	棚田	湯沢	滝沢 未来	(千代自治振興センターより)
志	教	野	木下	細井	久孝	和彦	洋平	櫛原	棚田	小島	山崎 学	(市民課より)
	章	藤田	木下	今村	大澤	和彦	努	櫛原	棚田	湯沢	滝沢 未央	(千代自治振興センターより)
	彦	木下	木下	細井	久孝	和彦	洋平	櫛原	棚田	小島	山崎 学	(市民課より)
	治	木下	木下	今村	大澤	和彦	努	櫛原	棚田	湯沢	滝沢 未央	(千代自治振興センターより)
	治	木下	木下	細井	久孝	和彦	洋平	櫛原	棚田	小島	山崎 学	(市民課より)
	治	木下	木下	今村	大澤	和彦	努	櫛原	棚田	湯沢	滝沢 未央	(千代自治振興センターより)
	治	木下	木下	細井	久孝	和彦	洋平	櫛原	棚田	小島	山崎 学	(市民課より)
	治	木下	木下	今村	大澤	和彦	努	櫛原	棚田	湯沢	滝沢 未央	(千代自治振興センターより)
	治	木下	木下	細井	久孝	和彦	洋平	櫛原	棚田	小島	山崎 学	(市民課より)
	治	木下	木下	今村	大澤	和彦	努	櫛原	棚田	湯沢	滝沢 未央	(千代自治振興センターより)
	治	木下	木下	細井	久孝	和彦	洋平	櫛原	棚田	小島	山崎 学	(市民課より)
	治	木下	木下	今村	大澤	和彦	努	櫛原	棚田	湯沢	滝沢 未央	(千代自治振興センターより)
	治	木下	木下	細井	久孝	和彦	洋平	櫛原	棚田	小島	山崎 学	(市民課より)
	治	木下	木下	今村	大澤	和彦	努	櫛原	棚田	湯沢	滝沢 未央	(千代自治振興センターより)
	治	木下	木下	細井	久孝	和彦	洋平	櫛原	棚田	小島	山崎 学	(市民課より)
	治	木下	木下	今村	大澤	和彦	努	櫛原	棚田	湯沢	滝沢 未央	(千代自治振興センターより)
	治	木下	木下	細井	久孝	和彦	洋平	櫛原	棚田	小島	山崎 学	(市民課より)
	治	木下	木下	今村	大澤	和彦	努	櫛原	棚田	湯沢	滝沢 未央	(千代自治振興センターより)
	治	木下	木下	細井	久孝	和彦	洋平	櫛原	棚田	小島	山崎 学	(市民課より)
	治	木下	木下	今村	大澤	和彦	努	櫛原	棚田	湯沢	滝沢 未央	(千代自治振興センターより)
	治	木下	木下	細井	久孝	和彦	洋平	櫛原	棚田	小島	山崎 学	(市民課より)
	治	木下	木下	今村	大澤	和彦	努	櫛原	棚田	湯沢	滝沢 未央	(千代自治振興センターより)
	治	木下	木下	細井	久孝	和彦	洋平	櫛原	棚田	小島	山崎 学	(市民課より)
	治	木下	木下	今村	大澤	和彦	努	櫛原	棚田	湯沢	滝沢 未央	(千代自治振興センターより)
	治	木下	木下	細井	久孝	和彦	洋平	櫛原	棚田	小島	山崎 学	(市民課より)
	治	木下	木下	今村	大澤	和彦	努	櫛原	棚田	湯沢	滝沢 未央	(千代自治振興センターより)
	治	木下	木下	細井	久孝	和彦	洋平	櫛原	棚田	小島	山崎 学	(市民課より)
	治	木下	木下	今村	大澤	和彦	努	櫛原	棚田	湯沢	滝沢 未央	(千代自治振興センターより)
	治	木下	木下	細井	久孝	和彦	洋平	櫛原	棚田	小島	山崎 学	(市民課より)
	治	木下	木下	今村	大澤	和彦	努	櫛原	棚田	湯沢	滝沢 未央	(千代自治振興センターより)
	治	木下	木下	細井	久孝	和彦	洋平	櫛原	棚田	小島	山崎 学	(市民課より)
	治	木下	木下	今村	大澤	和彦	努	櫛原	棚田	湯沢	滝沢 未央	(千代自治振興センターより)
	治	木下	木下	細井	久孝	和彦	洋平	櫛原	棚田	小島	山崎 学	(市民課より)
	治	木下	木下	今村	大澤	和彦	努	櫛原	棚田	湯沢	滝沢 未央	(千代自治振興センターより)
	治	木下	木下	細井	久孝	和彦	洋平	櫛原	棚田	小島	山崎 学	(市民課より)
	治	木下	木下	今村	大澤	和彦	努	櫛原	棚田	湯沢	滝沢 未央	(千代自治振興センターより)
	治	木下	木下	細井	久孝	和彦	洋平	櫛原	棚田	小島	山崎 学	(市民課より)
	治	木下	木下	今村	大澤	和彦	努	櫛原	棚田	湯沢	滝沢 未央	(千代自治振興センターより)
	治	木下	木下	細井	久孝	和彦	洋平	櫛原	棚田	小島	山崎 学	(市民課より)
	治	木下	木下	今村	大澤	和彦	努	櫛原	棚田	湯沢	滝沢 未央	(千代自治振興センターより)
	治	木下	木下	細井	久孝	和彦	洋平	櫛原	棚田	小島	山崎 学	(市民課より)
	治	木下	木下	今村	大澤	和彦	努	櫛原	棚田	湯沢	滝沢 未央	(千代自治振興センターより)
	治	木下	木下	細井	久孝	和彦	洋平	櫛原	棚田	小島	山崎 学	(市民課より)
	治	木下	木下	今村	大澤	和彦	努	櫛原	棚田	湯沢	滝沢 未央	(千代自治振興センターより)
	治	木下	木下	細井	久孝	和彦	洋平	櫛原	棚田	小島	山崎 学	(市民課より)
	治	木下	木下	今村	大澤	和彦	努	櫛原	棚田	湯沢	滝沢 未央	(千代自治振興センターより)
	治	木下	木下	細井	久孝	和彦	洋平	櫛原	棚田	小島	山崎 学	(市民課より)
	治	木下	木下	今村	大澤	和彦	努	櫛原	棚田	湯沢	滝沢 未央	(千代自治振興センターより)
	治	木下	木下	細井	久孝	和彦	洋平	櫛原	棚田	小島	山崎 学	(市民課より)
	治	木下	木下	今村	大澤	和彦	努	櫛原	棚田	湯沢	滝沢 未央	(千代自治振興センターより)
	治	木下	木下	細井	久孝	和彦	洋平	櫛原	棚田	小島	山崎 学	(市民課より)
	治	木下	木下	今村	大澤	和彦	努	櫛原	棚田	湯沢	滝沢 未央	(千代自治振興センターより)
	治	木下	木下	細井	久孝	和彦	洋平	櫛原	棚田	小島	山崎 学	(市民課より)
	治	木下	木下	今村	大澤	和彦	努	櫛原	棚田	湯沢	滝沢 未央	(千代自治振興センターより)
	治	木下	木下	細井	久孝	和彦	洋平	櫛原	棚田	小島	山崎 学	(市民課より)
	治	木下	木下	今村	大澤	和彦	努	櫛原	棚田	湯沢	滝沢 未央	(千代自治振興センターより)
	治	木下	木下	細井	久孝	和彦	洋平	櫛原	棚田	小島	山崎 学	(市民課より)
	治	木下	木下	今村	大澤	和彦	努	櫛原	棚田	湯沢	滝沢 未央	(千代自治振興センターより)
	治	木下	木下	細井	久孝	和彦	洋平	櫛原	棚田	小島	山崎 学	(市民課より)
	治	木下	木下	今村	大澤	和彦	努	櫛原	棚田	湯沢	滝沢 未央	(千代自治振興センターより)
	治	木下	木下	細井	久孝	和彦	洋平	櫛原	棚田	小島	山崎 学	(市民課より)
	治	木下	木下	今村	大澤	和彦	努	櫛原	棚田	湯沢	滝沢 未央	(千代自治振興センターより)
	治	木下	木下	細井	久孝	和彦	洋平	櫛原	棚田	小島	山崎 学	(市民課より)
	治	木下	木下	今村	大澤	和彦	努	櫛原	棚田	湯沢	滝沢 未央	(千代自治振興センターより)
	治	木下	木下	細井	久孝	和彦	洋平	櫛原	棚田	小島	山崎 学	(市民課より)
	治	木下	木下	今村	大澤	和彦	努	櫛原	棚田	湯沢	滝沢 未央	(千代自治振興センターより)
	治	木下	木下	細井	久孝	和彦	洋平	櫛原	棚田	小島	山崎 学	(市民課より)
	治	木下	木下	今村	大澤	和彦	努	櫛原	棚田	湯沢	滝沢 未央	(千代自治振興センターより)
	治	木下	木下	細井	久孝	和彦	洋平	櫛原	棚田	小島	山崎 学	(市民課より)
	治	木下	木下	今村	大澤	和彦	努	櫛原	棚田	湯沢	滝沢 未央	(千代自治振興センターより)
	治	木下	木下	細井	久孝	和彦	洋平	櫛原	棚田	小島	山崎 学	(市民課より)
	治	木下	木下	今村	大澤	和彦	努	櫛原	棚田	湯沢	滝沢 未央	(千代自治振興センターより)
	治	木下	木下	細井	久孝	和彦	洋平	櫛原	棚田	小島	山崎 学	(市民課より)
	治	木下	木下	今村	大澤	和彦	努	櫛原	棚田	湯沢	滝沢 未央	(千代自治振興センターより)
	治	木下	木下	細井	久孝	和彦	洋平	櫛原	棚田	小島	山崎 学	(市民課より)
	治	木下	木下	今村	大澤	和彦	努	櫛原	棚田	湯沢	滝沢 未央	(千代自治振興センターより)
	治	木下	木下	細井	久孝	和彦	洋平	櫛原	棚田	小島	山崎 学	(市民課より)
	治	木下	木下	今村	大澤	和彦	努	櫛原	棚田	湯沢	滝沢 未央	(千代自治振興センターより)
	治	木下	木下	細井	久孝	和彦	洋平	櫛原	棚田	小島	山崎 学	(市民課より)
	治	木下	木下	今村	大澤	和彦	努	櫛原	棚田	湯沢	滝沢 未央	(千代自治振興センターより)
	治	木下	木下	細井	久孝	和彦	洋平	櫛原	棚田	小島	山崎 学	(市民課より)
	治	木下	木下	今村	大澤	和彦	努	櫛原	棚田	湯沢	滝沢 未央	(千代自治振興センターより)
	治	木下	木下	細井	久孝	和彦	洋平	櫛原	棚田	小島	山崎 学	(市民課より)
	治	木下	木下	今村	大澤	和彦	努	櫛原	棚田	湯沢	滝沢 未央	(千代自治振興センターより)
	治	木下	木下	細井	久孝	和彦	洋平	櫛原	棚田	小島	山崎 学	(市民課より)
	治	木下	木下	今村	大澤	和彦	努	櫛原	棚田	湯沢	滝沢 未央	(千代自治振興センターより)
	治	木下	木下	細井	久孝	和彦	洋平	櫛原	棚田	小島	山崎 学	(市民課より)
	治	木下	木下	今村	大澤	和彦	努	櫛原	棚田	湯沢	滝沢 未央	(千代自治振興センターより)
	治	木下	木下	細井	久孝	和彦	洋平	櫛原	棚田	小島	山崎 学	(市民課より)
	治	木下	木下	今村	大澤	和彦	努	櫛原	棚田	湯沢	滝沢 未央	(千代自治振興センターより)
	治	木下	木下	細井	久孝	和彦	洋平	櫛原	棚田	小島	山崎 学	(市民課より)
	治	木下	木下	今村	大澤	和彦	努	櫛原	棚田	湯沢	滝沢 未央	(千代自治振興センターより)
	治	木下	木下	細井	久孝	和彦	洋平	櫛原	棚田	小島	山崎 学	(市民課より)
	治	木下	木下	今村	大澤	和彦	努	櫛原	棚田	湯沢	滝沢 未央	(千代自治振興センターより)
	治	木下	木下	細井	久孝	和彦	洋平	櫛原	棚田	小島	山崎 学	(市民課より)
	治	木下	木下	今村	大澤	和彦	努	櫛原	棚田	湯沢	滝沢 未央	(千代自治振興センターより)
	治	木下	木下	細井	久孝	和彦	洋平	櫛原	棚田	小島	山崎 学	(市民課より)
	治	木下	木下									

座光寺の断層と段丘

今回は少し視点を大きくして、日本列島全体から座光寺を俯瞰してみたい。座光寺は大きく見ると中央アルプスの東麓にあると言える。

中央アルプスのでき方

中ア・南アは南北に走る。これは東西から押す力



プレートの運動と中央アルプス

地球の表面はいくつかのプレートに覆われ、内部のマントルの動きに合わせて動いている。マントル内のエネルギー・アンバランスによるものだ。①～⑤の順に力が働き(②と③は一体)、中アは地表に割れ目(断層)をつくってせり上がる。これが造山運動である。(森山1969を改編)

によつてせり上がつたからだ(図)。この力は日本列島が乗っているユーラシアプレートが海洋(太平洋)プレートにぶつかつて先に行けないからである。プレートの境界は地球深部に引き込まれ、深い海溝をつくると共に、そこに巨大地震を引き起す。プレート上の陸地は後ろ(西)から押されるときに、弱いところが上にはじき出され

中アはいくつもの断層でせり上がつたが、山の高い所は強い浸食作用を受けるため形が変わりやすく、断層の痕跡は無くなる。低いところは残る。中央道の上側に傾斜地がある。座光寺P(風越高校下)はもともと

これは(低角逆)断層とされ、異論はない。

座光寺の最下段、天竜川面に接する白山(はくさん・白田とも)の斜面は河岸段丘だ。天竜川が削った斜面には湧水やワサビ田がある。これは南大島川や土曾川がつくった複合扇状地を切つたからだ。湧水は扇状地特有の礫層から湧き出る。では小学校下の斜面は? これは飯田女子高校下・市立

る。これが中央アや南アだ。この作用は更新世中期(258万年前)から始まり、後期になつて活発化した。せり上がるときに逆断層ができる。

座光寺パーキングの断層

中アはいくつもの断層でせり上がつたが、山の高い所は強い浸食作用を受けるため形が変わりやすく、断層の痕跡は無くなる。低いところは残る。中央道の上側に傾斜地がある。座光寺P(風越高校下)はもともと

寸断された。断層の先端(頭)に立つと、背部の山地側が少し低いところがある。これまでに放出したのは東日本大震災の時に4万トン、熊本大震災の時に90トンとのこと。今回の米不足の原因は何なのか? 農家でさえ「米作りをやめて米を買おうか」と思つてしまふくらいに今までの米価格が安すぎた。集荷業者より高く買ってくれるとこへ流れるのも納得できる。

中アと天竜川

南アも同様の原理でできた。ただ中アが後からできてせり上がつたため、天竜川は東の伊那山地(喬木村の山)に押しやられた。伊那谷全体で天竜川が東に寄つているのはそのためだ。

(伊那谷自然友の会 小林正明)

病院下斜面に繋がる。これは断層とみる見解(最初の発表は松島信幸先生)と段丘とみる見解がある。

私は小学校下の斜面は中アをつくつたものと同じ逆断層と見ている。逆断層は

断層面の一方がせりあがるが、それと思われる地形が断層と見ている。逆断層は

連日、米の価格高騰が騒がれているなか、田植えの季節が訪れた。我が家でも、耕まき、代かきと田植えに向けて準備が進んでいる。

編集後記

平成の米騒動をきっかけに制定された政府備蓄米制度。これまでに放出したのは東日本大震災の時に4万トン、熊本大震災の時に90トンのこと。今回の米不足の原因は何なのか? 農家でさえ「米作りをやめて米を買おうか」と思つてしまふくらいに今までの米価格が安すぎた。集荷業者より高く買ってくれるとこへ流れるのも納得できる。

生産する立場からすると、令和の米騒動は米の価値が見直されるいいチャンスであると思う。最低賃金1,000円時代に米作りにかかる手間を比べると遠く及ばない。米作りの大変さを理解していただけ、十分に利益の出る米作りができるようになることを希望する。持続的に日本で米を生産できるように。

(広報部原田)

●広報座光寺のバックナンバーを座光寺のホームページからご覧になれます。➡

